郷土資料館 ふるさと講座・歴史系第４回目の様子

オンネニクルの森を歩こう

と　　き　　平成 28 年 10 月 16 日（日）午前 10 時～14 時
と　こ　ろ　　野付半島
講　　師　　別海町郷土資料館　石渡一人
　　野付半島ネイチャーセンター　草薙　亜希子
参加者数　　２７名
講座の様子　　ネイチャーセンターで、オンネニクルの森について説明の後、ナラワラ駐車場に車で移動しました。ナラワラを歩き、イドチ岬チャシ跡、野付 1.2 遺跡を見学し、昼食は枯れ木が多い、森の中央付近でとりました。タンチョウ、水鳥、オオワシ、エゾシカなどを見ることが出来ました。天候も良く野付半島特有の綺麗な風景が広がり、程よい距離を歩く運動にもなることから、大変好評でした。

参加者の感想

・普段は入れない地域にカイド付きで入ることができ、また、好天に恵まれて大満足です。シカ・タンチョウ、オジロワシとナラワラだけではなく、沢山の生き物や花々を見ることができ、野付半島の自然の豊かさに触れた半日でした。どうもありがとうございました。
・普段、車の中からしか見てなかった場所に入れたことに感動しました。野付半島独特の植生が勉強でき、ここにも住んでいた人々が居たのだということを実感できました。

・貴重な自然であるからこそ、知ってその価値を知る、守るべきことに気づくということがあると思います。こういった普段は入れない場所に解説付きで歩く機会を年 2-3 回開催して頂ければと思います。
・お天気に恵まれ、日頃入る事の出来ないオンネニクルの森、興味深い場所、説明と共に立ち枯れの場所など違う場所からの見学とても良かったです。ありがとうございました。

・砂州を横切って歩くことで、植生の変化、森の立ち枯れのプロセスもよくわかって、非常に勉強になるコースでした。年 1 回の開催ではなく、もう少し参加のチャンスがあればもっと人に紹介も出来ると嬉しいと感じました。もちろん、遺跡の状態がわかるのもとても良かったです。
・知床には数回来たことがありますが、野付半島にははじめて来ました。普段入れない場所まで行くことができ、とても貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。
・ネイチャーツアーでしか行くことが出来ない貴重な場所に行けて良かった。結構距離があるけれど、昼食を食べた場所立ち枯れの木や倒木が沢山あって別の時間帯（夕方など）にも行ってみたいと思いました。ふつうのガイドツアーでも行けるようになってほしい。アイヌの堀が深くてびっくりしました。